

『a i h a c k (アイハック)』

第2回 京都大学生向けハッカソンへの後援のお知らせ

アイフル株式会社（代表取締役社長：福田吉孝）は、国立大学法人京都大学の公認民間ベンチャーキャピタルファンド運営会社「みやこキャピタル株式会社」が主催する京都大学の学生向け産学連携ハッカソンへ後援いたしました。当社の京都大学生向けハッカソンへの後援は今回で2回目となります。



◆第2回京都大学生向けハッカソン実施概要

日時 : 2019年12月7日（土）、8日（日） 2日間
会場 : 京都大学 国際科学イノベーション棟
参加 : 京都大学生、京都大学大学院生等 7チーム22名
実施テーマ : 「貸倒予測モデルの構築」

当日は、実際に当社が保有するデータを用いて分析・開発を行い、その予測モデルの精度の高さを競いました。審査の結果、最優秀賞を受賞したチームは京都大学大学院情報学研究科在籍（M2）の安達さん、桐畑さん、佐藤さんのチーム「雰囲気で作ってる」でした。

参加した学生からは、「モデルの特性を考えながら特徴づけていくのが楽しかった」「何度も開催してほしい」などの声が寄せられております。

◆a i h a c k について

当社は、経営理念である「誠実な企業活動を通じて、社会より支持を得る」を具現化する活動の一つとなる「社会・地域との共生」を更に深めるべく、本年3月よりハッカソンへの後援を開始しました。

a i h a c kの「a i」は、将来を担う学生や様々な専門分野の人材に「関心を示す＝愛」、テクノロジーを連想させる「A I」という2つの意味を込めています。

当社グループは今後も学生をはじめとして、様々な専門分野の人材支援、協働活動を通じて、社会・地域の経済活動と健全なリテールファイナンスの発展に寄与してまいります。

（※）ハッカソンとは、hack（ハック）とmarathon（マラソン）からの造語で、プログラマーなどが複数のチームに分かれ、与えられたテーマに対し一定期間集中的にプログラムやサービスの考案などを行い、その成果を競うイベント。

◆当日の様子



問い合わせ先
アイフル株式会社 財務部 IR 広報課 03-4503-6050